

この単元では、【国の経済活動】について学習します。

この単元で具体的に学ぶこと

これまでの経済に関する学習については、私たちの生活に関する経済、消費者としての経済、企業を通しての経済について考えてきました。この単元では、納税者という立場で国の経済について考えます。皆さんは、税金についてどれだけのことを知っているのでしょうか。消費税などは比較的身近に感じられることではありますが、それ以外にも税金はいろいろなところで皆さんの生活に関わっており、特に国の財政とは大きな関わりを持っています。この単元では、国の財政や税金、社会保障制度などについて学習します。ぜひ関心を持って学習を進めていってください。

- (1) **私たちの生活と財政**：国の財政の役割や「家計」「企業」「政府」の関わりについて学習します。
- (2) **国の支出と収入**：国は何にお金を使っているのか（歳出）、また国はどこからそのお金を手に入れているのか（歳入）学習します。
- (3) **社会保障と私たちの生活**：日本の国の社会保障制度のあり方について学習します。また、社会保障制度の費用は誰が負担しているのか、またどんな問題を抱えているのかについても学習します。
- (4) **社会資本の役割**：公共事業について学習します。公共事業のあり方や問題点、これからの公共事業について学習します。
- (5) **納税者として国の財政を考えよう**：国の財政赤字の実態を知り、その現状を解決するための税金のあり方について学習します。
- (6) **国の予算案を決めてみよう**：単元全体の学びをいかながら国の現状を考え、一人ひとりが大切にしたいことを取り入れて国の予算案を立てます。

この単元に出てくる社会的重要な語句

- ・政府 ・税金 ・財政 ・公共サービス ・経済の循環 ・国債 ・歳出 ・地方交付税交付金
- ・歳入 ・納税者 ・間接税 ・直接税 ・累進課税 ・社会保障 ・社会保険 ・公衆衛生
- ・社会福祉 ・公的扶助 ・公的介護保険 ・社会資本 ・公共事業 ・環境基本法
- ・バリアフリー ・交通バリアフリー法 ・財政赤字 ・税制